

雇用政策研究会の論点骨子（案）

1 雇用政策が目指すもの

○成長を支えるために労働政策には何が求められるか。

○今後の中長期的な雇用政策は何を目指すべきか。

2 人的資源の最大活用

○現在の労働力の配置は効率的か。配置された労働力は十分活用されているか。

○内部労働市場と外部労働市場（民間人材ビジネス、公的就労支援機関）の役割はどうあるべきか。また、課題や方向性はどのようなものか。

○職業人生の長期化や労働力の再配置に適合した人的資本形成の在り方はどうあるべきか。

○人材の能力を最大に発揮させるために、雇用管理はどうあるべきか。

3 全員参加の社会の実現

○働き方の多様化は、目指すべき雇用政策の観点からみてどのように評価できるか。

○全員参加の社会の実現をするために、若者、非正規雇用労働者、女性、高齢者などに対する雇用政策はどのように進めていくべきか。